



渡辺聡一郎 議員  
(創政会)

**問** 白岡中学校周辺地区  
開発の財政見通しは

白岡中学校周辺地区の土地利用に係る事業費のシミュレーションをどのように立てているか。総事業費の見通しや市の事業支出は。また当事業による経済的な波及効果をどの程度見込んでいるか。地域経済の活性化と将来の経済効果を見据えた事業計画が必要では。

**答** 現時点で見通すことは  
むずかしい

総事業費と市の財政負担を含めた基本方針が定まった段階で、市の負担額が明らかになる。経済波及効果として、固定資産税、市民税などの増加を期待している。その他、周辺区域の資産価値の上昇や、隣接する市街化区域内の宅地利用の増進なども期待している。

**問** 安全な歩道確保と  
道路整備の優先順位を

安全な歩道整備を進めていく必要がある。白岡駅周辺や旧市街地も歩道が少なく危険な状態である。歩道設置率を向上させ安全な歩行空間を確保していくことが必要ではないか。また限られた予算の中、道路整備の優先順位を明確化していく必要があると考えるが。

**答** 歩行者空間の  
確保に努める

歩行者空間は、幹線道路の歩道整備およびその他道路の利用形態を踏まえた路側線設置などにより確保していく。道路整備の優先順位について、幹線道路は白岡駅西口線、白岡駅東口線および白岡宮代線、生活道路は地域の陳情や要望を踏まえた整備を実施していく。



安全な歩道確保を



斎藤信治 議員  
(開白会)

**問** 授業のユニバーサル  
デザイン化推進を

歩行に困難な人のために設置されたエレベーターは、多くの人々が利用している。同じように、困難を抱えて授業に集中できない子どもたちのために考案されたUD(ユニバーサルデザイン)は、通常の子どもたちにも有効である。全小・中学校に、UDの推進を。

**答** 教職員の知識や技能を  
高めていく

どの子どもに対してもわかりやすいUDを意識した授業を行うためには、すべての教職員が特別支援教育に関する知識や技能を有することが必要である。今後は、UDを意識した授業を実施できる教員を育成するための研修を実施し、市の教育の充実に努めていく。

**議会日誌**

**11月**

- 12・13日 文教厚生常任委員会・議会広報常任委員会の合同行政視察
- 19日 総務常任委員会
- 22日 議会運営委員会
- 29日 第4回議会定例会

**12月**

- 3日 第4回議会定例会
- 4日 第4回議会定例会
- 5日 第4回議会定例会
- 7日 第4回議会定例会  
議会広報常任委員会
- 11日 産業建設常任委員会
- 12日 総務常任委員会

- 13日 文教厚生常任委員会
- 19日 第4回議会定例会
- 26日 議会広報常任委員会
- 27日 蓮田白岡衛生組合議会の定例会

**1月**

- 9日 議会広報常任委員会
- 18日 埼玉東部消防組合議会の臨時会